

「大阪・光の饗宴 2018 公式ガイドブック制作等業務委託」 の事業者選定の結果について

平成 30 年 6 月 22 日
大阪・光の饗宴実行委員会

大阪・光の饗宴実行委員会では、「大阪・光の饗宴 2018 公式ガイドブック制作等業務委託」について、公募型プロポーザルにより受託事業者を募集し、審査会において審査したところ、下記のとおり受注候補者を選定しました。

記

1. 審査手法

【審査会の開催日及び場所】

審査会名:大阪・光の饗宴 2018 公式ガイドブック制作等業務委託審査会

開催日:平成 30 年 6 月 13 日(水曜日)

場所:大阪市中央卸売市場本場業務管理棟

【審査手法】

事業者による約 30 分間のプレゼンテーション(質疑応答の時間含む)

審査員による採点

2. 審査員(敬称略:50 音順)

上段 貴司 (西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部営業課観光推進室長)

白井 宏佳 (近鉄不動産株式会社アセット事業本部ハルカス運営部部長)

松岡 正樹 (株式会社日本旅行関西西仕入・誘客推進センターマネージャー)

3. 受注候補者と評価点

株式会社 KADOKAWA

評価点:687 点/1000 点

4. 提案事業者の名称(申込順:全 1 者)

株式会社 KADOKAWA

5. 受注候補者の選定理由等(講評)

- ・受注候補者の提案は、コアプログラムとエリアプログラムの連携を持たせた見せ方となっており、来場者の利便性、回遊性に資する内容となっていること、また、実績も有しており、実現性についても十分な体制と考えられることから、選定を行った。
- ・コアプログラムとエリアプログラムの日程をわかりやすく表現してもらうことを期待する。また、夜に持ち歩く紙媒体であるため文字、会場マップの大きさやカラーリングの配慮をお願いしたい。
- ・案内マップの制作についても、利用者の利便性に配慮したものを企画すること。
- ・独自企画については、SNS や WEB での取り組みについて強化すること。
- ・効果的な情報発信に向け、ターゲット世代を 30 歳台中心から幅広い世代への発信となるよう工夫いただきたい。
- ・制作スケジュールについて、契約後速やかに制作に取りかけられるよう事務局と協議すること。